



レンズがとらえた **ふるさと春夏秋冬**

ポンカンの収穫
(下浦町 上小手栄一さん)

あさつゆ

2013 平成25年1月19日発行 No. **243**

■発行 JA本渡五和 ■編集責任者 参事 宮崎淳二 熊本県天草市南新町9-22 TEL23-2231

旅のささやき

JA天草旅行センター
TEL(0969)23-2262 FAX23-2263

春休み子ども企画 阪九フェリーで行く U S J への旅 3日間

●出 発 日 平成25年3月25日(月)
●旅行代金 お一人様 **21,000円**

◆募 集 人 員／80名(最少催行人員／35名)
◆食 事／朝食2回・昼食0回・夕食1回
◆添 乗 員／同行し旅程管理業務を行います
◆対 象 者／小学3年生～6年生

博多座公演 水戸黄門 日帰りツアー

●出 発 日 平成25年3月7日(木)
●旅行代金 お一人様 **15,800円**
(A席チケット 12,000円含む)

◆申込締切日／平成25年2月14日
※定員になり次第締め切らせていただきます
◆募 集 人 員／40名(最少催行人員／30名)
◆食 事／朝食0回・昼食1回・夕食0回
◆添 乗 員／同行し旅程管理業務を行います

二十歳になりました

本渡西支店
竹内絵理奈

この度、無事に成人を迎えることができました。家族や友人、周りの方々に支えられ今の私があるので感謝しています。成人ということは大人の一步になるので、言語・行動共に責任をもち、何事にも一生懸命取り組みたいです。また、たくさんの方から色々な事を吸収し、ご指導を受けながら日々頑張っていきたいと思っています。笑顔も忘れず頑張ります。今後ともよろしくお願い致します。

五和西支店
金子 陽紀

この度、無事に成人を迎えることができました。家族や周りの人の支えがあって今の私があると思います。これからは、一人の大人として自分の言動に責任をもち、周りの方々への感謝の気持ちを忘れずにもち続けていきます。また、一日一日を大切に、色々な事を学びながら自分自身が向上できるように頑張っていきたいと思っています。今後ともよろしくお願い致します。

本渡東支店
宮崎 春菜

多くの方々に支えていただき、今年無事に成人を迎えることができました。これからは、向上心をもち多くの面で成長していけるように、一日一日を大切に頑張ります。これからも、ご迷惑おかけすると思いますが、今まで以上に頑張りますので今後ともよろしくお願い致します。

下浦支所
吉田 拓也

当JAに入組して約2年が経ち、無事に成人を迎えることができました。これも家族や周りの方々のおかげだと思っています。これからは一人の大人として一つ一つの言動、行動に責任をもち何事にも積極的に取り組んでいきたいと思っています。今後自覚と責任をもっていきたいと思いますので今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。

■組合員異動状況 平成24年12月末現在 (単位:人)

項 目	地 区	本渡東	本渡西	本渡南	本渡北	五和西	五和東	合 計
平成24年 3月末	正	773	1,168	360	817	734	580	4,432
	准	202	398	813	512	586	287	2,798
平成24年 12月末	正	758	1,158	357	801	728	571	4,373
	(前期末比)	-15	-10	-3	-16	-6	-9	-59
	准	208	406	804	523	596	290	2,827
	(前期末比)	6	8	-9	11	10	3	29

編集後記

組合員の皆様方には、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年(己巳)は、十二支でいうと「癸巳」で、「始まる、起こる」という意味があるようです。「巳」を動物に例え蛇年として浸透していますが、蛇は脱皮をすることから「復活と再生」を連想させ、神の使いとして祀っている神社も多数あります。近年国内情勢も混沌としており、自然災害も多発し厳しい状況が続いています。様々な困難や試練も乗り越え再生できるように、気持ちを引き締め粘り強く頑張っていきたいと思っています。

二〇一三年も広報誌「あさつゆ」をどうぞよろしくお願いいたします。

(タカ)

新年明けましておめでとうございます。うございます。



本渡温泉センター
天草市瀬戸町1-1 ☎0969-24-2181

休日のお知らせ
2月18日(月) 定休日



佳き年を迎えられましたことと

お祝い申し上げます

本年も幸多き年でありますよう

お祈り申し上げます

平成二十五年 元旦

J A本渡五和 役職員一同



代表理事組合長

久保 源 三

新年あけましておめでとうございます。
二〇一三年を迎え、新春のお慶びを申し上げます。

組合員の皆様には、日頃よりJA事業をはじめ農業振興のため、ご理解・ご協力をいただいておりますことに對し、心から感謝とお礼を申し上げます。

さて、振り返ってみますと一昨年は未曾有の東日本大震災、昨年におきましては、北部九州豪雨水害など、これまで経験し

たことがない自然災害が多発しております。各地で支援活動が行われる中で、当JAでも被災地への人道的支援活動を行い、「協同」の精神の大切さを身をもって再認識したところでございます。被災されました皆様には、心よりお見舞い申し上げますと共に、組合員の皆様には、ご協力いただき厚くお礼申し上げます。

昨年当JA管内でも、二月の大寒波による寒害により、果樹

の天草晩柑と枇杷の果実に甚大な被害を受けましたが、部会とJAが一体となって、対応策を講じたことにより、産地としての信頼と評価を守ることができました。

また、野菜・水稲につきましては、多雨による日照不足や冷害等により出荷数量の低下など天候に大きく影響を受けましたが、価格面で有利販売を展開することができました。

更に畜産においては、配合飼料の高騰等による厳しい経営環境のなか、優良種牛交配等に積極的に取り組まれ、購買者ニーズに合った子牛生産による安定した販売とWCS事業の拡充により、経営的に充実が図られました。

近年、農業を取り巻く環境は、農家の高齢化や担い手不足によ

ています。

さて、昨年の二月三日に天草は、四十年ぶりの大寒波に襲われました。枇杷はその大部分が凍害で全滅という大被害になりましたが、枇杷部会が農協に支援を要請し、生産者と農協が一体になってなんとか次年度の生産に意欲をつなぐことができました。柑橘でも天草晩柑に被害が一部ありましたが、その後の果実状態を調査し、そのデータを生産者、農協、市場、スーパーの担当者に伝えて販売対策を徹底しました。そうした迅速な対応により被害を最小限にとどめて市場との信頼関係を維持したままで昨年度の販売を終わることができました。自然相手の果樹栽培にとって天災は避けられませんが、その後の対応によって部会の真価が問われ、ピンチがチャンスにもなり産地の評価も高まる機会になった貴重な経験でした。

柑橘部会では組織を一本化し、新たな体制でこれからの時代に対応しようとしています。十月には役員研修で静岡の三カ日、愛知の蒲郡を視察研修しました。三カ日は日本一の産地であり、整然と若木に更新した園地が目の前にどこまでも広がりそのパノラマは圧巻でした。農家の家の横には大きな貯蔵庫がいくつもあり、冷風装置を完備した長期貯蔵庫を新築した農家もありました。農協の職員もさわやかに挨拶を交わし好感を抱きました。計画生産から計画販売への指導体制もすっかりしており、研修会等へも全員出席とのことでした。農家の高齢化、担い手不足に對しては農協が窓口となって、優良農地を意欲ある農家に斡旋し、産

と存じます。



年金友の会会長
倉田 健一

会員の皆様には輝かしい新春をお迎えのこと

新年明けまして

おめでとうございます

日頃より年金友の会の活動につきまして、ご協力・ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

JA本渡五和年金友の会は会員相互の親睦と融和を図り、健康増進・生きがいのある生活の確立に資する目的を持って、現在十四支部会員千九百九名とJA内でも最大の組織となっております。これは会員の皆様はもちろん先輩各位のたゆまぬご尽力の賜物だと衷心より深く感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新年を手放しで喜べないことがあり「A I J投資顧問」の年金基金詐欺・流失事件が発生し多くの基金が解散や厚生労働省による年金基金の制度（企業による上乘せ給付）廃止にまで発展しそうな情勢です。我々受給者にとっては我慢できない事件でした。しかし、政権が交代し改正等が行われ年金制度がより良いものになっていくことを期待したいと思います。

また、日本中が東日本大震災の復興支援中に九州北部災害（阿蘇）の発生等悲しい事が多く起こった年でした。この災害続きでも「絆」が叫ばれ災害へ立ち向かっていく姿が日本中でみられ、日本国民が団結して



果樹協議会会長
福田 賢二

旧年中は皆様方にお世話になりました。

本年もよろしくお祈り申し上げます。

年末には総選挙が行われ、新しい政治体制となりました。農業関係の施策も色々と見直しが行われることになるでしょう。T P P問題もどうなるか分かりませんが、農業で生きていく以上筋を通して反対し、注意深く状況を見極めていきたいと思っ

る地域農業の活力低下、長引く経済低迷による農産物消費量の伸び悩みや生産資材の高騰など慢性的な課題を抱え、依然として厳しい状況が続いております。それに加え油断を許さないT P P問題は、農業・医療・金融保険の分野にとどまらず国全体の社会システムを揺るがす懸案事項であり、今後も全力で交渉参加断固反対を訴えていかなければなりません。

今後、JA本渡五和としても、農家組合員の皆様が「稼げる農業」の実現に向け、地産地消の拠点である「グリーントップ」とれたて市場の産直販売体制の充実」と営農指導体制および各部会活動の充実にによる「安定した生産・出荷量の確保」、品質や商品力のブランド力向上による「有利販売の実践」、生産資材物流センターを核とした仕入・物流体制の再編等による「コスト縮減」を掲げ、健全な経営と組合員の皆様の信頼に応えられるJAとして、役員員一丸となり着実に取り組んでまいります。

最後に、本年が皆様にとって実り多き年になりますようご祈念申し上げます、年頭の挨拶といたします。

地の荒廃をなくすシステムを実行しているとのことで見習うべきことの多い研修でした。蒲郡はハウスミカの古くからの産地ですが、近年燃油の高騰に伴い新たな方向性を無加温ハウスの完熟デコボンに求めています。市場の評価も高く今後増産されるでしょう。変わゆく時代の中でどここの産地も変化が求められています。また農家の高齢化、後継者不足は全国共通の問題です。これからは大産地が生き残るのではなく、銘柄産地が生き残るのではなく、変化に対応できた産地のみが生き残るのだと考えています。

生き残りをかけた戦いの中で組織力が問われています。生産者の意識を高め、組織の総合力を強くして進んでいきます。本渡五和には希望の光が見えています。

本年もまたご協力よろしくお祈り申し上げます。皆様方にとりまして今年が良き年になりますようにお祈り致します。



青壮年部部长
吉田 新一

二〇一三年の新春を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年は、震災からの復興が少しずつ進んでいる中、県内では九州北部豪雨で阿蘇地方において土砂崩れや河川の氾濫により農業関係にも甚大な被害を受けました。また、円高やデフレによる景気の低迷は続き、原油価格や資材価格の高騰など農業情勢にも厳しい状況が続きました。このような中、青壮年部活動におきましては、多くの盟友の皆様にご協力

本年もよろしくお願いいたします

組合長	久保 源三
常務理事	松本 明博
理 事	前田 利男
橋口 幸一	梅本 秀幸
松本 秀幸	松下 勝行
蓮池 肇一	池田 正和
中田昭二三	池崎 司
立川 慎一	岩崎 俊二
松本 豊徳	馬場 照昭
鶴田美意子	松本カヅエ
常勤監事	船島 健
監 事	山下 義久
鳥羽瀬周一	新 勲

いただき、誠にありがとうございます。

天草郡市青壮年部大会では「盟友の主張」発表において、楠浦支部の中田豪さんに「フリーターから経営者へ」と題し、フリーター時代に経営者としての立場に興味をもち、就農後は試行錯誤しながらも青壮年部、盟友との活動や海外研修等を通して地域に根差し消費者の顔が見える農業経営者を目指したいと、今後の活躍にも期待される発表をしていただきました。この主張発表で県大会にも進まれ、練習の成果を発揮し素晴らしい発表をしていただきました。

その他、支部研修会の開催やアグリフェスタへの味自慢コーナー出店など、皆様のご協力に感謝申し上げます。昨年の支部研修会は宮地岳支部で開催し、準備等支部盟友の皆様には大変お世話になりました。地域と一体となった営農組合の視察や支部間の交流も含め大変有意義な研修となりました。また、少人数でしたが豪雨被災地の阿蘇への復旧ボランティアへ参加し、出荷時期を迎えても手付かずのハウスの片付け作業を行いました。川の氾濫で冠水はしたものの満開となったトルコキキョウを引き抜くことは、自宅をも被災された生産者の悲哀を感じるものでした。

昨年末の政権交代で、経済再生を掲げ新内閣が開始しました。景気の回復を私達が実感できるまでには、多少の期間は必要かもしれませんが、期待をして日々の努力を重ねていかなければなりません。戸別所得補償制度の見直しやその他の農業関連予算も見直されるようです。T P P交

渉参加問題については、前政府は、十二月に参加表明を行う様相でした。結果、衆議院解散によって新政権へ交代はしたものの、現在のところ最終判断は三月と言われており、今後注視は必要です。

これから私達が行うべきことは、様々な情報を得て組織の意見として積み上げていくことと、農業者として、他産業との連携はもとより消費者をはじめとする社会全体の農業理解を更に進めていかなければなりません。このような青壮年部活動の情報源として「農業新聞」や「地上」等も、是非ご活用していただければと思います。今後も様々な問題や農業情勢も更に変化していく可能性もあると思われます。私達一人一人の経営や組織の強化をはかり、地域農業が生き残っていくために、我々青壮年部が地域のリーダーとして知恵を出し合い行動していきたいと思います。

最後になりましたが、盟友、組合員皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げますと共に、本年も青壮年部活動への、より一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



女性部部长
松本力ヅエ
女性部の皆様、組合員の皆様には、日頃からご

協力、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年発生した九州北部の豪雨災害は、これまでに経験したことのないような大雨という表現で発表され、県内にも甚大な被害をもたらしました。テレビに映し出される白

川の氾濫に一昨年の東日本大震災と重ね胸が痛みました。未だ家に帰れない人、農業の再開の目途がたない人も多いと聞いています。一日も早い復興、復旧を願っています。

女性部では、自分達がやりたいことを、やりたい時に、やりたいメンバーで自主的に活動する目的別グループ活動も四年目を迎え少しずつ広がりを見せています。女性部は、女性同士の親睦、仲間づくり、いろんな人との出会い、学習や知識を深めることができるなど利点がいっぱいです。高齢化に伴う部員の減少に歯止めがかかりませんが、フレッシュミズの勧誘に力を入れたいと思います。また、支部での活動が活発に行われることで、女性部活動の活性化につながるのではないのでしょうか。

第二十四回JA熊本県大会において、十年後を見据えた三ヶ年計画目標として女性正組合員二五％、総代一〇％、理事三名以上の数値目標が掲げられています。周りの環境や女性の意識改革が今尚必要だと痛感しています。JAと一体となって推進していきたいと思います。

また、以前から「安心・安全、環境にやさしい」エコープマーク商品を一か所に揃えていただくようにグリーントップをお願いしていましたが、今回エコープマーク商品コーナーができました。一か所に揃えることで購入しやすくなりましたので、どうぞご利用いただきたいと思います。これからも女性の声を反映させ、暮らしのニーズを満たす事業展開と楽しい生きがいづくりを始めましょう。

最後になりましたが、皆様方のご

健勝、ご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



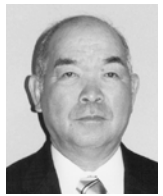
和牛部会会長
岡田 敏秋
昨年中は、和牛部会活動に對しまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、農業にとつては異常気象に見舞われ農産物の価格低迷により所得が伸び悩みました。子牛価格も牛肉も消費の伸びが少なく価格に大きく影響しました。

しかし、昨年十一月の競り市では、一昨年の宮崎の口蹄疫の影響で子牛生産が少なく、また、東日本大震災で頭数の激減となり前回の市場価格を上回り、枝肉価格も、安愚楽牧場の倒産で流通が安定し、肥育農家も少々安堵したところでした。前回の市場価格の安定を継続していくためには、子牛生産農家も全国の購買者に競り市に参加してもらえるように、交配と肥育の管理を充分に行い、畜協等の指導機関との連携を計り努力したいものです。特に、注意したい点が高齢牛の種付けを避け淘汰し、農協や畜協、市役所などの各種導入事業で、自身にあった事業を取り入れ頭数の維持を計り購買者が喜ぶ子牛生産を行い安定した畜産経営を行っていただきたいと思います。

本年十月に、県共進会の開催が予定されているので、当部会より一頭でも多く出品されるよう管理努力をしていただきたいと思います。

最後になりましたが、会員皆様方の益々の発展とご健勝をご祈念申し上げます。



稲作部会会長
鬼塚 茂昭
日頃、稲作部会の活動につきましては、多大なるご尽力とご支援をいただいておりますことに心からお礼申し上げます。

昨年の稲作は梅雨明け以降おむね天候に恵まれ登熟は順調に生育したものの、田植え期以降の日照不足等による生育の遅れから全もみ数が少なかったことに加え収穫期に、いもち病被害が見られ、天草地区作況指数は九五（やや不良）となりました。また、全国作況指数は一〇二と生産数量目標より二十八万トン上回る見込みです。農業政策では自民党に変わり、急な制度の変更はないと思います。T P P交渉参加問題でJAグループ一丸となって参加阻止ができなければ農業を取り巻く情勢は大きく変化いたします。

一方、国内では米消費量の減退、需要と供給で課題を抱えたままです。米の所得補償、水田活用の所得補償交付金への取り組みなど、地域水田ビジョンを定め新しい農政の中で所得向上が重要になります。稲作部会としても十七年目に入り、新品種試作への取り組み、土作り、減農薬でコスト低減に努力し、安心、安全で売れるうまい米づくりを目指して関係機関と連携を取りながら難局を乗り切る覚悟です。

最後に、お互いの英知と協同の力を結集して、稲作を中心とした複合経営がより一層発展しますよう祈念申し上げます。新年頭のご挨拶といたします。



園芸部会会長
金子 久幸
日頃より、部会員の皆様には格別のお引き立てをいただき衷心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、年末には総選挙が行われ、株価高騰による経済成長が見込まれます。T P P参加交渉問題においても、農業者にとつて期待が持てるような施策を実施していただきたく存じます。

さて、昨年は天候に大きく影響を受けた年でした。冬季は、低温寒波の影響で馬鈴薯の新芽の枯死、梅雨は例年になく大雨でオクラ等露地野菜では冠水し出荷数量が激減しました。また、阿蘇地方では大雨の影響で、家屋やハウス等が流され甚大な被害を受けました。九月には台風の襲来、十一月からは降雨曇天が多く秋冬野菜では生育不良となりました。園芸部会では、安全・安心・高品質な農作物を消費者・実需者に安定提供できるよう、部会員一丸となつて、トレーサビリティ・残留農薬検査を全品目行い、より信頼される産地育成に努めております。さらには、市場・バイヤーとの連携により契約販売の実践また、国指定野菜（レタス・馬鈴薯、県特定野菜（水菜・ミニトマト）、天草市価格安定事業（オクラ・イチゴ・スナックエンドウ・甘長とうがらし）に取り組み部会員の所得向上にもつなげております。最後になりましたが、部会員皆様方をはじめ関係各位の皆様にとつて希望に満ちた明るい年でありまことを祈念申し上げます。



配られたお餅をほお張る子ども達

グリーントップで「つきだて餅」の無料配布を実施

十二月二十七日（木）、グリーントップ本渡店にて「つきだて餅の無料配布」を行いました。毎月二十七日に実施しているお客様感謝デーにあわせて、今回二回目の実施になります。

産直ふれあいコーナー運営協議会の会員の方六名と吉永店長が、店頭で新米のもち米を蒸して杵でつき、餅を丸めて店頭入口に用意しました。出来たての餅が並べられると、次々にお客様が受け取られ、皆さん喜んでその場でつきだてのお餅を食されました。

当日は餅米十五kgを用意して、午前九時三十分頃から配布を始め午前十一時三十分配り終え、大盛況のうちに終了しました。

理事会だより

平成24年12月26日（水）、本店第3会議室において理事会が開催され、次の議案が審議・承認されました。

- | | |
|-------|-----------------------------------|
| 第1号議案 | 平成24年度上半期監事監査報告について |
| 第2号議案 | 11月末事業実績について |
| 第3号議案 | 賃貸借契約のリース契約締結について |
| 第4号議案 | 総務・金融共済・経済委員会規則の改正について |
| 第5号議案 | 借入条件変更について |
| 第6号議案 | 資産査定要領の一部変更について |
| 報告事項 | 1. 役職員の増資について
2. 手野給油所工事完了について |

JAローン相談会

住宅ローン、マイカーローン、教育ローン その他の融資のご相談もお気軽に!!

年金相談会

個別対応となりますので、事前にお申し込みください。

開催日 2月24日(日) 10:00~15:00

場 所 JA本渡五和本店 ☎23-2231

農業者戸別所得補償制度に関する税務上の取扱いについて

米戸別所得補償モデル事業に関する税務上の取扱い

（所得税：交付決定通知を受けた年で収入計上＜農業所得の雑収入＞消費税：不課税）

- ①定額部分（15,000円／10a）については、ほとんどの地域で年内に交付を受けていますので、**交付決定通知の時期にあわせて、24年分で収入の計上を行います（所得税：農業所得の雑収入）。**
なお、交付決定通知日が25年になった場合は、25年分で計上します。
- ②変動部分については、25年3月までの相対取引価格で交付単価を決定し、3～5月中に交付を受ける予定でありますから、**交付決定通知の時期にあわせて、25年分で収入の計上を行います（所**

得税：農業所得の雑収入）。

- ③水田利活用自給力向上事業については、従来の産地確立交付金の支払い時期を念頭に置き、早い地域では年内から、遅い地域でも翌年3月中に交付を受ける予定でありますから、**交付決定通知の時期にあわせて、年内に交付通知された場合は24年分で収入の計上を行います。また、交付決定通知日が25年になった場合は、25年分で計上します（所得税：農業所得の雑収入）。**

平成25年2月の営農情報

新年を迎えました。新たな気持ちで、営農の見直し、改善目標を立てましょう。本年もよろしくお願いいたします。

作物

- 平成25年産米の栽培品種について
米は販売競争の時代です。売れるうまい米を栽培しましょう。本渡五和産の米として出荷用品種は次の品種をお願いします。
〈早期…コシヒカリ、普通期…ヒノヒカリ〉
○温暖化に向けた普通期水稻新品種を引き続き試作します。

野菜

- 【レタス】…現在出荷中です。等級、階級を守り、穫り遅れのないよう出荷してください。(皆掛重量7.5kg～9kg)
- 【たけのこ】…青果用として出荷します。早期出荷するために2月下旬までに施肥を行います。
燐硝安加里S811号 10a当たり80kg(4袋)
- 【春インゲン】…ハウス栽培より育苗がスタートします。ハウス内準備も遅れないようにお願いします。(最低地温14℃以上の確保)
- ハウス栽培
品種 ベストクローppキセラ
播種 (ポット育苗 1月中旬、直播 1月下旬)
収穫 (3月下旬より出荷)
- トンネル栽培
品種 ベストクローppキセラ
播種 (3月中旬より)
収穫 (5月下旬より出荷)
- 【バレイショ】…早掘り用は現在作付済み～作付中です。土壌条件の良い時に植付けます。
1月下旬より降雨後、湿りのある時にマルチングを行います。
- 【春タカナ】…本年度のタカナは順調に生育してい

ます。寒害にあった場合は生育を回復させるため追肥を行ってください。

追肥	第2回目	1/20中心	硝燐加安646を 10a当たり20kg
	第3回目	2/20中心	
肥	第4回目	生育を みて	硫安を10a当り20kg (生育に応じ施用する)
病害虫防除		12月下旬 から2月 上旬まで	斑点細菌病 コサイドボルドー 1,000倍液 クレフノン 200倍液加用
		発 生 時	アオムシ・コナガ アファーム乳 2,000倍 収穫7日前

平成25年度春野菜面積推進中

春インゲン、オクラ、シシトウ、カボチャを推進中です。換金作物として有望な品目です。種子、育苗については支店・支所・経済渉外・営農課へ連絡ください。

J A 野菜集荷所情報

現在、レタス、イチゴ、ミニトマト、水菜を主力に出荷しております。どの品目も出荷規格を守り、J A本渡五和の銘柄を高めましょう。

育苗センターより

春野菜の苗申し込みについては所定の申込書で播種予定の30日前までに、支店長確認の後、営農課へ提出ください。

畜産

- 2月子牛セリ前予防注射
2月21日(休) 杵宇土、宮地岳、楠浦地区
2月22日(金) 本渡北、本町、本渡南、亀場、下浦地区
- 空胎防除 2月19日(火)予定
(変更があった場合は連絡します)
- 平成25年度農協有家畜導入申込受付について
本年度も標記事業の受付を行いたいと思いますので、事業参加希望者は、各支店・支所に申込書がありますので記入の上提出をお願いします。

厚生連ニユース 貧血について

一般的に貧血とは、さまざまな原因で血液の中の赤血球の数が減少することにより、全身が酸素不足に陥るために、いろいろな症状を引き起こす疾患で、身近な病気です。

【貧血の原因とは？】

貧血の原因で最も多いのが、「鉄欠乏性貧血」です。特に赤血球の原料となる鉄分・たんばく質・ビタミンが欠乏すると、赤血球不足になりやすいと言われています。そのほかに、出血で赤血球が排出されて不足する原因として、「胃潰瘍・胃がん・大腸がんの消化器系」や「腎臓・膀

胱の泌尿器系」、「痔」、女性の場合には「子宮筋腫・子宮がんなどの婦人科系」の疾患により起こることもあります。

また、何らかの原因で赤血球が壊される「溶血性貧血」などの自己免疫性疾患もあります。

【食生活で改善を！】

日本人に多い、「鉄欠乏性貧血」では、体内の鉄分が不足したために起こりやすく、食事による補給が不可欠です。鉄分を多く含む主な食品には、豚・鶏・牛のレバー類や、あさり・牡蠣の貝類、大豆製品、のり・ひじきの海藻類、緑黄色野菜があります。

また、ビタミンC（緑黄色野菜や

国税だより

天草税務署
(☎022-2251-0)
※自動音声案内

確定申告は正しくお早めに

確定申告の時期が近づいてきました。平成二十四年分の所得税の確定申告期間は、平成二十五年二月十八日(月)から三月十五日(金)までとなっています。

所得税は、納税者自身が所得金額や税額を正しく計算して納税する申告納税制度を採っています。確定申告書の提出は、郵送等でもできます。申告期限が間近になりますと、申告会場は大変混雑し長時間かかる場合

確定申告に関するご相談は 電話相談センター【0】番へ！

熊本国税局では平成二十五年一月二十一日(月)から三月十五日(金)までの期間、「確定申告電話相談センター」を開設し、所得税・消費税お

果物等)、ビタミンB6(玄米、大豆等)、ビタミンB12(レバー、チーズ等)や葉酸(牛乳、ほうれん草等)なども鉄の吸収を高めると言われていますので、これらを毎日の食事の中に組み合わせ、バランスの良い食事を摂ることが大切です。そして、適度な運動は、新陳代謝を活発にし、赤血球の生産を促進する効果があります。睡眠や休息も十分に取ります。毎日の生活を振り返り、生活習慣の見直しを行うことが大切です。

また、定期健康診断等で貧血を指摘されたら、かかりつけ医にて、再検査を受けるようにしましょう。

よび贈与税の確定申告に関するご相談等に電話でお答えしております。

最寄りの税務署の代表電話にかかいたいただくと、自動音声案内によりご案内しますので、「0」番を選択し、用件をお話ください。申告会場や受付時間などの問い合わせにはオペレーターがお答えするほか、問い合わせの内容等により、電話を転送し、職員等がお答えいたします。

なお、時間帯によっては、電話がつながりにくい場合や少々お待ちいただく場合がありますので、あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。

JA 葬祭 フリエールの会 会員募集

ご加入の手続きは簡単です

入会希望のお客様は、所定の入会申込書を提出されますと会員カードを発行いたします。

会員には、次のような特典があります

斎場葬儀・自宅葬儀いずれの場合も祭壇の価格割引をいたします。さらに生花・花環・蓮花・灯籠の価格割引をいたします。

一回限りの入会で「安心」と「信頼」がお求めになれます

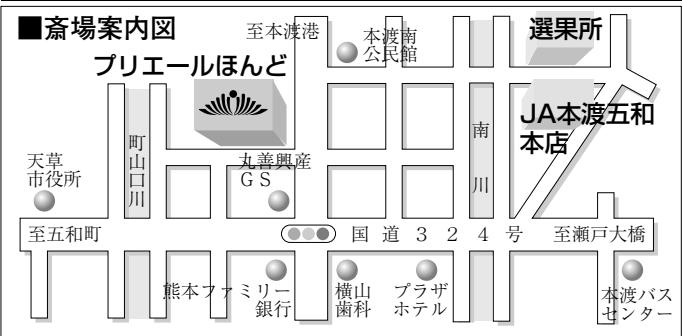
「会員の特典」の範囲は、会員カードに登録された会員本人、または二親等以内の親族といたします。

会員のご加入は各支店、支所、または葬祭センターでお願いします。
※フリエールとはフランス語で「いのり」といいます。

◆お墓参り代行サービスはじめました◆

大切なご先祖様のお墓参りができずに気にされている皆様に代わってお墓周囲の掃除(お墓掃除代行)や草取り、そしてお花のお供えとお線香をあげてお墓参りを代行させていただくサービスです。

初回お見積りは無料ですので、まずはお気軽にお問い合わせください。☎22-0983(フリエールほんど)



愛車持ち込みのお客様

エンジンオイル交換 半額

日頃のご愛顧に心より感謝申し上げます。

創立7周年

期間:平成25年2月1日(金)より3月31日(日)まで〈2ヶ月間〉

安心と信頼の店

オートパルあまくさ

ジェイ・エー天草自動車センター

熊本県天草市亀場町亀川1538-9 TEL 0969-22-5204

営業時間 午前8:30~午後5:30(土・日・祝日も営業します)